

2023年5月2日

在学生、教職員のみなさんへ

学生支援チーム

2023年5月8日以降の施設利用について

「5月8日以降の新型コロナウイルス感染症への本学の対応について（2023年5月2日大学ウェブサイト公開）」を踏まえ、2023年5月8日以降の施設利用について以下の通りお知らせします。

■ 授業時間外の実習室の利用について

従来の利用方法（変更なし）

【対象】 在学生

【施設】 芸術学部、デザイン学部、マンガ学部、ポピュラーカルチャー学部の実習室

【利用方法】

授業期間

利用日	利用時間	利用方法※
月～土曜日	9:00～20:00	届出不要
	20:00～22:00	担当教員押印済みの「施設使用願」を
日曜日・授業のない祝日	9:00～17:00	警備棟に提出
上記以外の時間帯		「特別延長願」の提出と担当教員の 付き添いが必要

長期休暇期間

利用日	利用時間	利用方法※
月～日曜日	9:00～17:00	担当教員または学生支援チーム押印済みの「施設使用願」を警備棟に提出
上記以外の時間帯		「特別延長願」の提出と担当教員の 付き添いが必要

※「施設使用願」「特別延長願」は学生支援チームで配付

※特殊な機材のある実習室は学生支援チームでは対応不可（教員・スタッフに依頼が必要）

【感染対策】

基本的な感染予防措置として、三密の回避（密集・密閉・密接）、手指消毒、換気を行うこと。やむを得ず三密の回避ができない場合はマスクの着用を推奨する。

■ 学生課外活動（授業以外）での教室等の利用

公認学生団体以外の課外活動での利用を再開する

【対象】 在学生

【施設】 教室（黎明館、春秋館）、展示スペース（春秋館ギャラリー、流溪館1階）、悠々館前広場、学生広場（芝生広場）、悠々館2階和室、学生水上ステージ、遠友館テント

【利用方法】

授業期間

利用施設	利用日	利用時間	利用方法
教室	月～土曜日	12:10～13:00 18:00～22:00	学生支援チームの教室使用台帳に記入し、「施設使用願」※を提出 (活動内容により「企画書」の提出を求める場合がある)
	日曜日・授業のない祝日	9:00～17:00	
教室以外	月～土曜日	9:00～21:00	

長期休暇期間

利用施設	利用日	利用時間	利用方法
教室	月～日曜日	9:00～17:00	学生支援チームの教室使用台帳に記入し、「施設使用願」※を提出 (活動内容により「企画書」の提出を求める場合がある)
教室以外			

※「施設使用願」は学生支援チームで配付

【感染対策】

基本的な感染予防措置として、三密の回避（密集・密閉・密接）、手指消毒、換気を行うこと。やむを得ず三密の回避ができない場合はマスクの着用を推奨する。

■ 公認学生団体以外の体育施設の利用

停止していた学生および教職員の利用を再開する

【対象】 在学生、教職員

【施設】 体育館（メインアリーナ、サブアリーナ）、グラウンド、フットサルコート、テニスコート

【利用方法】

利用期間	利用日	利用時間	利用方法
授業期間	月～土曜日	10:40～19:30※	体育館管理人室で当日の利用状況を確認し、申し込みと利用後の終了報告を行う (予約不可)
長期休暇期間		9:00～16:10※	

※授業および公認学生団体、京都精華学園中学校・高等学校の利用時間を除く

【感染対策】

体育館管理人室前にある非接触体表面温度計で体温を測定し、発熱がある場合は利用しないこと。基本的な感染予防措置として、三密の回避（密集・密閉・密接）、手指消毒、換気を行うこと。やむを得ず三密の回避ができない場合はマスクの着用を推奨する。更衣室の利用は引き続き着替えのみとし、荷物はロッカーに入れず活動場所へ持っていく。

■ トレーニングルームの利用

感染対策ガイドラインは廃止するが、器具の消毒清掃は継続、人数制限は段階的に緩和する

【対 象】 トレーニングルーム講習会に参加してライセンスを取得した在學生、教職員

【施 設】 体育館トレーニングルーム

【利用方法】

利用期間	利用日	利用時間	利用方法
授業期間	月～土曜日	10:40～19:30※	体育館管理人室で「トレーニングルーム使用許可証」と学生証または教職員証を掲示し、利用台帳に記入して予約
長期休暇期間		9:00～16:10※	

※授業およびライセンス講習会で使用する時間を除く

※利用時間は90分（昼休みは50分）を上限とし、同時間帯に8名までの利用とする。

【感染対策】

体育館管理人室前にある非接触体表面温度計で体温を測定し、発熱がある場合は利用しないこと。基本的な感染予防措置として、三密の回避（密集・密閉・密接）、手指消毒、換気を行うこと。やむを得ず三密の回避ができない場合はマスクの着用を推奨する。更衣室の利用は引き続き着替えのみとし、荷物はロッカーに入れず活動場所へ持っていく。

■ 丹後学舎・朽木学舎の施設利用について

各施設の利用定員を通常に戻し、卒業生利用を再開する

【対 象】 在學生・教職員・卒業生とその家族

【施 設】 丹後学舎・朽木学舎

【利用方法】

在學生・教職員

利用期間※	宿泊可能日数	利用方法
通常利用期（10月～6月）	最長4泊5日	先着順。利用開始日2ヵ月前から10日前までに学生支援チーム窓口で申し込み
夏季利用期（7月～9月）	最長2泊3日	在學生の利用枠を設け、申し込み後に抽選
正課授業や大学行事等で利用	原則上限なし	学生支援チーム窓口で申し込み

卒業生

利用期間※	宿泊可能日数	利用方法
通常利用期（10月～6月）	最長4泊5日	先着順。利用開始日2ヵ月前から10日前までにウェブフォームより申し込み
夏季利用期（7月～9月）	最長2泊3日	卒業生の利用枠を設け、申し込み後に抽選

※冬期期間（12月末から1月初旬）は閉鎖

【利用料金】（1泊1名あたり※）

利用期間	在学生とその家族	教職員とその家族	卒業生とその家族
通常利用期（10月～6月）	500円	1,000円	2,000円
夏季利用期（7月～9月）	1,000円	2,000円	3,000円

※未就学児は無料、12歳以下は半額

【感染対策】

基本的な感染予防措置として、三密の回避（密集・密閉・密接）、手指消毒、換気を行うこと。やむを得ず三密の回避ができない場合はマスクの着用を推奨する。